新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠　編輯人 和波傑　印刷人 水越内之介

中條山脈の潰走敵 電撃猛進に殲滅

第四集團軍黄河の魚腹へ

【黄河北岸茅津渡廿一日發國通】峻嶮中條山脈の敵陣を疾風迅雷の如く晝夜兼行の猛進撃をもつて一擧に突破したわが精鋭部隊はその後急追の手を緩めず、着々所期の效果を擧げつゝあるが、わが方の急追に周章狼狽せる敵は唯一の逃げ場を黄河南岸に求めてどつと河畔に殺到したが、この時既に敵の督戰隊により黄河北岸にあつた東洋統の戎克は悉く南岸に移されたゝめ、丘陵を利用して逃げ來つた敵は更に督戰隊に銃砲を擬され前には日本軍を、後には督戰隊を控へ進退谷まつた第四集團軍の敵多數は黄河河岸の砂原附近部落より掠奪せる農民の服に着替へ軍服、重機、銃器、彈藥は悉く黄河の濁流に投込み、戰火に難を避ける農民の群に早變りし戎克を奪はれて俄造りの筏等を利用して逃走したがこれも成功したのは僅か數十名に過ぎず、三門峽附近の奔流激渦に忽ち河中に顛覆溺死し漸く南岸に辿りついた者も督戰隊の鋭い監視の眼を脱し得ず遂に銃殺された

敗敵を急追

【〇〇基地廿一日發國通】晋南の要衝平陸、茅津渡を攻略したわが地上精鋭各部隊はさらにその鋒先を轉じ敗走する敵を追つて十九日午後八時瀧底村およびその西南四キロの禹廟を占領、附近の敵を掃蕩中であるが陸鷲山崎部隊は之に協力廿日午前連續出動して瀧底村北方陣地及び毛家山（瀧底村北方十キロ）附近の堅陣に據る敵大部隊に對し猛爆を加へ多大の戰果を收めた

隴海線遮斷

【黄河北岸にて二十一日發國通】敵の據點平陸を陷れて黄河々畔に颯爽たる日章旗を飜したわが荒木部隊の〇〇砲は十九日正午黄河を遙かに隔てて平陸對岸の要衝河南省陝縣縣城西方の隴海鐵路に〇〇彈の雨を降らせ折柄行進中の敵軍用列車を爆碎軍用貨車三輛を見事に顛覆せしめると共に隴海鐵路を完全に遮斷して敵の心膽を極度に震ひあがらせた

敵軍司令部據點占領

【黄河北岸〇〇前線二十一日發國通】黄河北岸の敵要衝平陸及び茅津渡を疾風迅來席卷したわが精鋭部隊は引續き敵の根據地を覆滅すべく兵力を速かに〇〇に轉用しつつあつたが、重松部隊は十九日午後七時卅分趙泰山の率ゐる第卅八軍司令部の據點瀧底村（茅津渡東北方十二キロ）に突入、これと相前後して竹田部隊は同日午後八時李興中の指揮する第九十六軍司令部及び第百七十七師團本部（師長陳碩儒）のパン居地東延村（茅津東方六キロ）を占領一氣に敵の兩軍司令部を徹底的に覆滅し、敵の重要據點を粉碎するとともにさらに〇〇を遙かに制壓、ここに敵黄河沿岸重要補給路を遮斷された中條山脈の殘敵はいよいよ自滅の途を辿ることとなつた、なほ竹田部隊の東延村占領に際しはかない抵抗をつゞけた敵一ケ連（約三百名）は竹田部隊の猛鐵槌を喰つて完全に潰滅された

蘭印現狀維持に 日米の意見一致

堀内、ハル會談内容

【ワシントン廿日發國通】廿日の堀内・ハル會談終了後堀内大使は記者團に對し日米兩國は蘭印の現狀維持に關して原則的に意見が一致してゐる、また歐洲戰爭に對する日本の不介入政策は何等變更されてゐないと語つた、當日の會談は蘭印問題、比島移民制限問題が中心でその内容は大體左の如きものであつたと確聞する

蘭印問題　有田聲明發表前後日本の新聞論調及び上海方面の情報が國務當局を刺戟して日本の對蘭印意圖を憂慮せしめた模樣であるが、今回の會談において堀内大使は有田聲明の趣旨を敷衍説明して日米兩國は太平洋の平和維持に關心を有してゐる點で一致してをり、有田、ハル兩聲明には何等喰違ふものでないことを明かにした

比島移民制限問題　國務省當局は日本側の希望を比島側に傳へる旨約してゐるが、既に各國人一律に割當五百名といふ制限案が比島議會で第二讀會を通過してゐる事實に鑑み、堀内大使から單に意見を傳へるのみでなく進んでこの問題の圓滿解決に對し斡旋の勞をとらんことを要望し、これに對しハル長官は好意的考慮を拂ひ善處する旨約した、なほ在支米國權益問題にも多少觸れたが、一般的問題につき意見を交換したに過ぎなかつた

物價、配給法 制定要綱案審議

豫て懸案となつてゐた物價並に配給法（假稱）はこの程企畫處及び法制處の審議を終了したので政府は廿六日物價委員會を開き同法制定要綱案を審議、遲くとも五月中旬には公布施行の豫定である

生物學會總會

滿洲生物學會臨時總會は廿一日午前十時から大興ビル四階講堂で開催、會長遠藤隆次博士以下會員五十餘名出席し會務報告などを行つたのち十一時から會員の研究發表を公開、聽衆に深い感銘を與へた

ソ聯警備船暴擧

＝日本漁船を續々拿捕＝

沿海州公海でソ聯警備船に拿捕された邦船は僅か十日足らずの間に第二北洋丸を始めとして第七清進丸、第一北鮮丸、第十大漁丸、春日丸、東海丸の六隻に上りソ聯の暴擧ぶりが極度に注目されてゐる折柄二十日午前五時危く虎口を脱し清津に歸港した第三進漁丸は當時の戰慄すべき狀況を次の如く語つた

自分の船が三番目の投網をした所にソ聯快速艇が全速力で來て先づ第一北鮮丸に横づけ武裝したゲ・ペ・ウを移乘させ遂に第十大漁丸に北鮮丸と同樣ゲ・ペ・ウを移乘せしめ今度は大漁丸の傍らに居た自分の船を目がけて來る有樣だつたので、自分の船も凡てを觀念してゐたところ、丁度春日丸が矢庭に逃走し始めたので快速艇がそのまゝ春日丸を追跡した隙にこれ將に天祐とそのまゝ本船は沖へ沖へと逃げ九死に一生を得て無事歸港した

第二東海丸 拿捕さる

沿海州沖で消息を斷ち安否を氣づかはれてゐる新岸洞壁鄉東氏所有の第二東海丸はソ聯警備船に拿捕されてゐることを裏書する事實が判明した、即ち十九日午前七時五十二分朝鮮第一區底網組合指導船第一北鮮丸が拿捕されたウスボミヤ灣港外でソ聯警備船の虎口を脱して無事歸港した天津明治町森原和一郎氏所有の第三新漁丸は前記ウスボミヤ港外で漁業中拾つた漁網を前記第二東海丸船主壁鄉東氏に見せたところ第二東海丸の網に相違なきことが判明した、而して附屬ロープは鋭利な刃物で切斷されてゐるところから第二東海丸は明らかに投網作業中ソ聯警備船の追撃を受けたのでロープを切斷逃走中を拿捕されたものと推定される

土地開發の技術員

滿洲土地開發會社では將來の擴充計畫並に土木工事技術員拂底の現象を打開すべく技術員の自家養成を企圖し本年より附屬技術員養成所を設置來る五月廿日前後同養成所を開設することとなつた

而して本年入所せしむべき第一回技術員は高等小學校卒業生中より約百名募集、既に内地において來る廿七日より約廿日間イバラキ縣内原青少年義勇軍訓練所において身心の鍛錬を行ひ終了次第渡滿せしめる

華僑を脅す事態重大關心

國府宣傳部談發表

【南京二十日發國通】國民政府宣傳部スポークスマンは歐洲戰爭が南太平洋方面に波及することは華僑問題と關聯して無關心たり得ない旨廿日午後大要次の如く談話を發表した

歐洲戰爭が北歐に波及して以來オランダも亦戰火に捲き込まれさうな形勢にあるが蘭領インド方面には華僑にして商業に從事するもの尠からずジャバ島だけでも僑商勞働者は百萬を下らない從つて國民政府は同方面が不穩化し華僑の利益を脅かすことに對しては大なる關心を持たざるを得ない

農機具を自給

内地の製造工場移駐

滿洲國における農業增產計畫は政府を中心として着々進められ增產に必要な肥料種子の配給、耕地面積擴張勞働者需給等の問題についてそれぞれ對策が講ぜられてゐるが、廣大な耕地を有する滿洲國であり乍ら農耕法は大部分依然として小規模な原始營農法が採用されてゐるため增產計畫遂行に種々障碍を招いてゐる現狀を打破すべく農機具の製造及び販賣業者の團體たる滿洲農機具協會では今秋を期して同協會を法人組織として農具の配給の圓滑を圖るとゝもに農機具の國内需給にまで乘り出すことゝなつた

滿鮮鐵細目 協定不成立

十七日から奉天で開催中の北鮮鐵道一部還元に關する鮮鐵、滿鐵細目打合せ會議は廿日も午前十時から續開鮮鐵山田局長、滿鐵平山理事以下兩社各關係者出席愼重協議を重ねたが遂に全面的解決に到らず午後六時細目協定不成立の儘會談を打切つた

本社主催第七回全新京野球大會

雄壯美の大繪卷

緋の大旆へ・球心に沸る興奮

戰ひを前に（上）戰線の皇軍へ感謝の默禱（下）星野總務長官の始球

けふ決勝戰 滿洲國對電々

＝午後四時三十分開始＝

興亞の春、國都の興奮その極に達する本社主催、西山運動具店後援第七回全新京野球大會は無慮二萬、立錐の餘地なきまでに場に溢れた觀衆の絶讃裡に廿一日第一日を終り、けふ廿二日午後四時半より勝殘りの二强鬪を以て緋の大旆を賭けての決戰を開くこととなつた一は昨年の覇者電業を十一對六で退けた老巧滿洲國軍對するは西村投手の好投に依つて四對零と滿倶を零敗せしめた電々軍、燦たる緋の大旆二旒をめぐつてシーズン最初の勝利の女神はいづれに微笑むか、滿洲國が老巧な試合振りと打撃の優秀を誇れば、電々また無敵投手陣とチームワークの良さで迫り兩軍の技倆全く伯仲、ファンの下馬評また五分々々の有樣で本大會最後を飾るに相應しい力戰の展開を期待されてゐる、攻防の秘術を盡しファインプレー續出の前日の熱戰にも增して待たるゝ興味の一戰、來れ、兒玉公園球場へ、けふぞ滿都ファンが胸を高鳴らす滿洲國對電々の一戰が展開されるのだ

大會の新記錄

觀衆球場に溢る盛觀

一點の雲もなく空はひろびろと延び陽光燦々と濺ぐ大地は陽炎に燃えじつとりと汗ばむ、淺緑淡い柳枝はかすかな微風にそよいで國都にもうらゝかな本格的春の訪れを告げるきのふ廿一日日曜は最高氣温十七度九昨年より五度七高い絶好の日和に惠まれた、待ちこがれた戸外日和に誘はれて人々はどつと戸外に押し出したその數凡そ十五萬、文字通り全市の家根の下を空つぽにしてしまつた

戸外へそして郊外へ遊覽バスも映畫館も超滿員お斷り、街も公園も家族連れの散策の群は氾濫し春風駘蕩なごやかな春風景を繰り展げわけても兒玉公園球場に展開した絢爛豪華を誇る國都野球ファン待望の本社主催、西山運動具店後援第七回全新京野球大會は未曾有の觀衆を吞んでその數無慮一萬五千

兩スタンドは勿論立錐の餘地もなく觀衆は更に遠く場外に溢れて柵外の外野もまたゝくまに埋めつくしてしまふ「國都の催しものでかかる人出は嘗て見たことがない、全く盛會だ」と折柄觀戰中の星野總務長官をして感嘆せしめた正に國都球界空前の記錄を作る、久しぶりに描く銃後若人の熱と意氣の白熱的球戰譜、怒濤のやうな聲援と拍手の嵐が長い春の日を一杯に渦巻いて行く明朗健康の惠まれた日曜であつた

畑三江省次長 新任挨拶

新任畑三江省次長は赴任の途二十日午後十時着ひかり（延着）で新京着直ちに宿舍軍人會館に入つた、廿一日は忠靈塔參拜の後軍方面に新任挨拶をなしたが、廿二日は國務院に夫々新任挨拶の豫定【寫眞は畑次長】

鮎川滿業總裁 二十七日東上

歐洲視察旅行から歸朝後ヤマトホテルに滯在中の鮎川滿業總裁は二十七日午前九時半發はとで新京を出發二十八日大連出帆の日滿連絡船で赴日する

人事往來

▲阿部牧太郎氏（鐵道省官吏）二十一日來京ヤマトホテル
▲武宮豐治氏（滿洲航空常務）同
▲岡田源太郎氏（内外綿會社重役）同
▲三谷豐吉氏（京都新聞業）同ミクニホテル
▲岩倉大藏氏（哈爾濱製材業）同
▲石田虎之助氏（牡丹江市川組）同
▲田井信行氏（奉天千代田生命支店長）同國都ホテル
▲酒井伊四郎氏（滿洲豆稈パルプ社長）同
▲小原榮一氏（同課長）同
▲三上登氏（吉林高等女學校校長）同
▲谷口綱一氏（奉天被服工廠）同大都ホテル
▲渡長四郎氏（奉天豆稈パルプ社員）同
▲前川巖氏（龍江省官吏）同蓬萊ホテル
▲木村龍雄氏（專賣總局）同

本日朝刊四頁

第七回全新京野球大會

電業連覇の野望破れ　新生滿倶傷く！　きのふの熱戰二試合

麗かに晴れ渡つた春の陽を浴びて野球ファン待望の本社主催、西山運動具店後援第七回全新京野球大會は二十一日正午より兒玉公園球場に豪華な入場式によつて蓋を開けた、定刻前既に觀衆はスタンドに滿ち遠く外野の柵附近にまで達し、中には熱心な女性ファンの姿を點綴する、定刻新京商業ブラスバンドの勇壯な行進曲のリズムに乘つて眞新しい胸のマークも鮮やかに四チーム八十餘名の選手は場を驅するファンの拍手に迎へられて堂々入場、野口本社事業部長の先導で昨年の覇者電業を先頭に滿倶、電々、滿洲國の順序にダイヤモンドを一周ホーム前に整列すると全員起立脱帽の裡に四チーム主將の手により日滿兩國國旗が揭揚され、護國の英靈に對して一分間の默禱を捧げ續いて片山本社編輯局長開會の辭を述べ、電業チームより優勝旗の返還あり式を終り各選手退場、午後一時星野總務長官によつて戰の處女球は投ぜられ電業對滿洲國の第一戰は試合開始のサイレンと大辻球審の高らかなプレーボールの宣告と共に滿洲國先攻にて火蓋は切つて落された

第一日

ネット裏から

◇…空は蒼く陽はうらうらと輝き、そよ風が柔かく人人の頰を撫でるこゝ兒玉公園球場は人の波、スタンドは黒い昆虫の密集地帯のやうに觀衆が動いてゐる、早くも初夏を想はせる陽ざしが觀衆の顔に強い翳を投げかけ頭上にハンケチ、紙等の速製日蔽ひがつくられる淡い春衣裳の若い女性の色彩が一輪一輪の花のやうに目立つて見えるサイレンが春風をきつて場内に鳴り響く、始球式である、來賓席にハンチングをあみだに冠つて頰杖をついてゐた星野長官、おもむろに立上つて身内滿洲國軍の矢野投手から眞新しい初球を受取つて素晴しいスタイルでやつとばかりに投球する、ストライク！と思はず拍手の姿勢を取つてゐた觀衆もスリーバンドで捕手のミットに入つた球に一寸拍子抜けの態、當の星野長官もこんな筈はなかつたと云つた表情で肩を撫で頭を撫で來賓席へ退場、城島本社々長と仲好く肩を並べてふむふむと首肯きながら始つたばかりの滿洲國軍と電業軍の一戰を熱心に見守る

◇…一回、二回と回を重ねる度に觀衆は湧いて來る拍手、どよめき、爆笑、彌次、だが選手達は眞正直な顔をして試合を續ける、陽はうらうら白線がきりきりとグラウンドを緊めてゐる三壘スタンドに滿洲國軍ファンのおつさんが盛んに用意してゐたやうな彌次を飛ばす、六回表電業のピッチャーやゝ荒れ氣味になるや「ピッチャーゐないのか」續いて「代してやらうか」一壘側より手應へないのに業を煮やしたか「默つてちや、いやよ」

◇…星野長官いつの間にやら姿を消し城島社長のみ駘蕩として安泰なり一點リードの滿軍氣をよくして九回に打つてく打ちまくる彌次も負けずに吹鳴り散らす、で電業軍たうとう「停電」狀態に入り、一舉五點を占め、そのまゝ遂に修理不能十一對六で負けてしまつた

◇…滿倶對電々試合は西村對大田原の一騎打ちの感コロコロ三振ばかりで一回十分間のスピード試合野次の上手なおつさんもこのスピードにはかなはんと見えてうんともすんとも言はない「こりやいゝ試合だ」などと最初は通ぶつてゐた連中も遂に「から景氣の悪いのもつまらん」と不平を言ひ出す

この試合、爆笑も湧かず彌次飛ばず、するすると進行し、あつと云ふ間に濟んでしまつた

無氣力な打撃戰　電業、投手起用に誤算

滿州	000	123	005	11
電業	010	301	001	6

滿洲國對電業戰は午後一時十一分審判大辻(球)古賀永澤、川田(壘)四氏で開戰、滿洲國先攻、記錄の上では華やかな打撃戰となつたがこの様な結果になつたのは兩軍の練習不足から來た無氣力が因をなしたと見るべきで、お互に最善を盡したならかくの如き亂戰には終らなかつたであらう、特に電業は昨年大して功績も無かつた箸野を投手に起用したので、相當伸びてゐるのかと思つたがさしたる進境も見せずどうかと危ぶまれたが果して第五回目から崩れてしまつたことは電業の爲に惜しむべきで投手起用を誤つたといふべきである、如何にシーズン最初とはいへかくの如き混亂に陥つたことは決して賞むべきことで無く、唯滿洲國の若き人々が元氣に打つてゐたことを賞めておかう、閉戰三時二十五分

◇第一回(滿)前田一飼失、栗原中飛、西澤遊飛、中野二飼▼(電)杉田左飛、矢野中飛、長谷川遊飼(兩軍0)

◇第二回(滿)佐々木中飛、池内三振、十河遊飼▼(電)宍戸四球に出て淺原中前安打に三進、淺原二盗後福村三飼に宍戸本壘に死す、箸野遊飼に福村二封、淺原生還、竹内遊飼に箸野二封(滿0—電1)

◇第三回(滿)矢野四球に出て廣瀬捕邪飛牽制に死す、前田右飛▼(電)緒方遊飼失に出で二盗、杉田四球、矢野投前犠打に走者二、三進、長谷川右飛に緒方本壘を衝き刺さる(兩軍0)

◇第四回(滿)栗原遊前安打に出て西澤三壘線安打に三進、中野三遊間安打に栗原生還、佐々木三壘に西澤二壘に併殺、池内左飛▼(電)宍戸四球に出て淺原左越二壘打に生還、福村四球、箸野左中間安打に宍戸生還、福村三進、箸野二盗後竹内遊飼に福村生還、箸野三進、緒方右飛、杉田遊飼(滿1—電3)

◇第五回(滿)十河左翼線三壘打、矢野代打森元三振、廣瀬右中間三壘打に十河生還、前田右飛に廣瀬生還、栗原投飼▼滿洲國投手岡本に代る(電)矢野遊飼失、長谷川、宍戸右飛、淺原投飼(滿2—電0)

◇第六回(滿)西澤左中間二壘打に出て中野右越二壘打に生還、佐々木右越三壘打に中野生還、池内代打巻口三振、十河右中間安打に佐々木生還、岡本一飼に十河二封、岡本二進、廣瀬三遊間安打、前田遊飼に廣瀬二封▼滿洲國二壘巻口に代る(電)福村右中間三壘打、箸野四球(代走白川)竹内打者の時白川二盗を企て二壘手後逸に福村生還、白川更に三進して中堅よりの送球に刺さる、竹内遊飼、緒方左飛(滿3—電1)

◇第七回電業投手小山、右翼白川に代る(滿)栗原遊飼、西澤遊飼、中野遊飛▼(電)杉田中飛、矢野二遊間安打に出て小山左前安打に二進、宍戸遊飼に小山二封、淺原二飼(兩軍0)

◇第八回(滿)佐々木右飛、巻口左中間安打に出て十河中前安打に二進、岡本二飼に十河と併殺▼(電)福村遊飼、白川二飼、竹内遊飼(兩軍0)

◇第九回(滿)廣瀬二越安打に出て前田右前安打に二進、栗原投前バンド内野安打となり無死滿壘、西澤右中間安打に廣瀬生還、中野遊飼失に前田生還、栗原生還、巻口右飛に西澤生還、中野、佐々木二三進、十河三飼に中野を本壘に刺さんとして捕手策を誤り全走者セーフ、岡本右中間安打に中野生還、廣瀬右飛に止むも五點を擧ぐ▼滿洲國一壘北山に代る(電)緒方遊飼、杉田左飛、矢野二遊間安打に出て小山右翼線三壘打に生還、宍戸三飼(滿5—電1)

(滿洲)	打	得	安	犠	盗	振	四	失
7 前田	5	1	1	0	0	0	0	0
8 栗原	5	2	2	0	0	0	0	0
9 西澤	5	2	3	0	0	0	0	0
3 中野	5	2	2	0	0	0	0	0
3 北山	0	0	0	0	0	0	0	0
6 佐々木	5	1	2	0	0	0	0	2
4 池内	2	0	0	0	0	1	0	0
4 巻口	3	0	1	0	0	1	0	1
2 十河	5	1	3	0	0	0	0	0
1 矢野	0	0	0	0	0	0	1	0
打 森元	1	0	0	0	0	1	0	0
1 岡本	3	0	1	0	0	0	0	0
5 廣瀬	5	2	3	0	0	0	0	0
計	44	11	18	0	0	3	1	3

(電業)	打	得	安	犠	盗	振	四	失
5 杉田	4	0	0	0	0	0	1	0
7 矢野	4	1	2	1	0	0	0	0
9 長谷川	3	0	0	0	0	0	0	0
1 小山	2	0	2	0	0	0	0	0
3 宍戸	3	1	0	0	0	0	2	1
2 淺原	4	2	2	0	1	0	0	1
8 福村	3	2	1	0	0	0	1	0
1 箸野	2	0	1	0	1	0	1	0
9 白川	1	0	0	0	1	0	0	0
4 竹内	4	0	0	0	0	0	0	0
6 緒方	4	0	0	0	1	0	0	1
計	34	6	8	1	4	0	5	3

◇三壘打佐々木、十河、廣瀬、福村、小山◇二壘打西澤、中野、淺原◇併殺(杉田—竹内)(竹内—緒方—宍戸)(竹内—緒方—宍戸)◇殘壘滿7電7

球春闌けて　歡聲揺らぐ大會場

1、大會場入口の混雑　2、大會場全景　3、スタンドを埋めた大觀衆　4、昨年度優勝の電業軍より優勝旗返還

第四回表電々宇多村選手右前二壘打に出て森下右前安打に勇躍ホームイン

第五回表廣瀬右中間三壘打に出て前田右飛に本壘を衝き生還

電々西村君の好投　滿倶打棒を完封　三振十一本！二壘を踏ませず

電々	000	200	020	4
滿倶	000	000	000	0

電々對滿倶戰は午後四時十分審判古賀(球)山本、針原、川田(壘)四氏で開戰

電々先攻、この日國都に初見參の電々西村投手は期待に違はずその懸河の如きカーヴを以て滿倶軍を完全に封じてしまつて、このため滿倶は三振十一本といふ手も足も出ぬ有様で、二壘を踏む者一人も無しといふ悲しむべき結果に終つた、正に西村投手の投球品評會とも言ふやうな觀を呈して電電強しの聲を高からしめた

これに對し滿倶大田原投手も決して不出來な方では無く、その眞面目な投球振りは充分認めるべきであつたが、チーム全體の脆弱は蔽ふべくも無く遂に零敗に退いたが品位ある試合振りを見せたことは買つてやつて良いと思ふ閉戰五時卅四分

◇第一回(電)稲田遊飼、村田遊直、松尾左邪飛▲(滿)谷島投飼、三上投飛、小林三振(兩軍0)

◇第二回(電)宇多村二壘壘上をかすめる安打に出たが西村遊飼二封、森下廣田共に三振▲(滿)齋藤三振、大田原中前安打に出たるも森谷遊飼に併殺(兩軍0)

◇第三回(電)高木遊飼、野村右飛、稲田遊飼▲(滿)松浦三振、山本遊飛、中田二飛(兩軍0)

◇第四回(電)村田右飛、松尾四球に出で宇多村右翼越二壘打に一擧生還、西村左飛、森下右前安打に宇多村生還、廣田三飼▲(滿)谷島遊飼、三上投飼、小林三振(電2—滿0)

◇第五回(電)高木投飼、野村三振、稲田投飼▲(滿)齋藤、大田原三振森谷死球、松浦三振(兩軍0)

◇第六回(電)村田遊飼、松尾二遊間安打に出て宇多村打者の時盗壘ならず、宇多村右飛▲電々左翼金村、右翼稲田に代る(滿)山本一飼、中田三振、谷島中飛(兩軍0)

◇第七回(電)西村遊飼、森下左飛、廣田二飼▲(滿)三上左飛、小林、齋藤三振(兩軍0)

◇第八回(電)高木左前安打に出で野村遊飼に二封、稲田一、二壘間安打に出で投手暴投に走者進壘、村田左中間安打に兩者生還、松尾三振、金村三振▲(滿)大田原三飼、森谷右飛、松浦一飛(電2—滿0)

◇第九回滿倶二壘鈴木に代る(電)西村中飛、森下三飼、廣田三振▲(滿)山本遊飼、中田三振、谷島右飛(兩軍0)

(電々)	打	得	安	犠	盗	振	四	失
79 稲田	4	1	1	0	0	0	0	0
3 村田	4	0	1	0	0	0	0	0
8 松尾	3	1	1	0	0	1	1	0
9 宇多村	3	1	2	0	0	0	0	0
7 金村	1	0	0	0	0	1	0	0
1 西村	4	0	0	0	0	0	0	0
5 森下	4	0	1	0	0	1	0	0
6 廣田	4	0	0	0	0	2	0	0
2 高木	3	0	1	0	0	0	0	0
4 野村	3	1	0	0	0	1	0	0
計	33	4	7	0	0	6	1	0

(滿倶)	打	得	安	犠	盗	振	四	失
7 谷島	4	0	0	0	0	0	0	0
3 三上	3	0	0	0	0	0	0	0
8 小林	3	0	0	0	0	3	0	0
2 齋藤	3	0	0	0	0	3	0	0
1 大田原	3	0	1	0	0	1	0	0
4 森谷	2	0	0	0	0	0	1	0
4 鈴木	0	0	0	0	0	0	0	0
5 松浦	3	0	0	0	0	2	0	0
6 山本	3	0	0	0	0	0	0	0
9 中田	3	0	0	0	0	2	0	0
計	27	0	1	0	0	11	1	0

◇二壘打宇多村◇併殺(西村—野村—村田)◇暴投大田原◇殘壘電3滿1

第二回新京馬術選手權大會

第二回新京馬術選手權大會は絶好の大會日和を迎へた廿一日午前十時から○○部隊馬場に於て代表選手四十餘名參加の下に開催、第一次豫選は午前十時、第二次豫選は午後一時から行はれ一次豫選に通過せぬ者は落、障碍飛越の熟技を展開、第二次豫選出場の資格を失ひ競技は嚴選されたが結局採點は行はぬことゝし午後三時終了した、優秀騎士順序は次の如し

1伊久間新治(華湯)2小林司入(馬政局)3三好成雄(滿拓)4大山健介(華湯)5坪田正雄(馬政局)6澤木新(華湯)7我妻壽(建築局)8内田治(經濟部)9吉田京平(滿拓)10川口光治(華湯)

ラグビーリーグ

新京春季ラグビーリーグ戰第三日滿炭對新倶、電業對中銀各一回戰は廿一日午後一時卅分から電業球場に於て擧行されたが新倶、電業それぞれ勝つ

新倶 44	25—6	21—0	6 滿炭
電業 60	33—0	27—0	6 中銀

關西大學野球リーグ

【大阪發國通】關西六大學野球リーグ戰第二日は廿日午後零時廿分から神戸商大對立命館大學、關西大學對同志社大學の各一回戰を擧行、成績次の通り

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
商	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5
立	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
關	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
同	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3

世界新記錄二つ

【バークリー十四日發國通】十三日當地の加大競技場で行はれたオリンピック倶、ワシントン大學、カルフオニア大學の對抗競技會に於てコルネラス・ワルメルダム選手(オリンピック倶)が棒高跳で十五呎(四米五十)を跳んで世界新記錄を樹立した、從來の記錄はメドウス及びセフトン兩選手の十四呎十一である

【パルワルト十四日發國通】スタンフオード大學、羅府加州大學對抗陸上競技會は十三日當地のスタンフオード大學競技場で行はれたが、一哩繼走でスタンフオード大學(ショー、クラク、ウイリアムソン、ゼフエリー)が一九三六年南加大學によつて作られた三分十一秒六の記錄を短縮する三分十秒五の世界新記錄を作つた

觀戰風景 1、外野に溢れたファンの群れ 2、俄か日蔽ひの觀戰風景 3、熱心に觀戰中の星野長官(中央)とその向ふに城島本社々長

名譽の戰傷の腕に 四年ぶり握る白球

歸還勇士 中野選手の返咲き

興亞の春國都野球ファンの人氣を湧きたゝせ空前の入場記錄を作つた廿一日兒玉公園球場に繰り展げた國都球界の豪華版、本社主催第七回全新京野球大會第一日の劈頭戰に昨年の覇者電業軍と對戰見事金的を射止め晴れの優勝戰に駒を進めることとなつた第一戰勝者滿洲國軍のメンバー中守つては一壘攻めては四番、攻守果敢な活躍によつて友軍を勝利に導いた元氣一杯殊勳の中野正夫一壘手は一際目立つて萬餘の觀衆の注目を惹いたが、この元氣者中野選手が砲兵軍曹、赫々の武勳に輝く名譽ある傷イ軍人であることを知る人は少いであらう

中野選手は產業部大臣官房人事科に勤務、今次日支事變勃發するや召集せられ、次いで出征第一線中南支に轉戰中從化の激戰に於て遂に右腕に貫通銃創の名譽の負傷を受けた、その後病ひ癒えて去る九日凱戰、原職に復歸し本大會に出場したもので名譽ある傷イ軍人の野球大會出場は國都球界嚆矢とするものでありまた本大會のほこりとするものである

同選手に感想を叩けばぶつきら棒に言葉少く次の如く語つた

僕は七年前滿洲國軍のメンバーとして水原選手等と共にこの大會に捕手或は一壘手として出場してをり懷しい大會である出征したため球界から暫く遠ざかつたが、今回は四年ぶりの出場である、傷は大丈夫であるがまだ球を充分に投げられない遠慮氣味に投げてみるやうな始末だ

科學博物館 六月から開館

昨年一月國立博物館創立以來長春大街の倉庫を改造、開館を急いでゐた科學博物館は愈よ六月一日から本館竣工までの假館として開館、主として△電氣心理の通俗化△滿洲に於ける礦物、化石、地層の關係、鑛山資源の普及△滿洲地理に關する資料△滿洲に於ける動物特に哺乳類、鳥類等の珍標本等を陳列することゝなつたなほ分室も同時に開設、科學專門家達のために特殊な科學的資料が公開されるが入場料は一人十錢、軍人、學生、團體は割引される

滿系民衆に培ふ敬神思想

娘々廟會=積極的に活用

滿系民衆の大祭典たる大屯娘々廟會は來月廿二日から廿六日まで(陰曆四月十六日から廿日まで)の五日間盛大に擧行されるが協和會大屯分會及び長春縣商工公會ではこの機を通じて滿系一般民衆に敬神の念を培ひ併せて國民敎育の一助に資せんがため、新京觀光協會の後援を得て十九日午後一時から大屯商工公會に關係各機關約二十名の出席を求めて打合會を開催した結果當日は縣公署及び協和會からそれぞれ講師を派遣する一方演劇、映畫を上映しまた新京大屯間には一往復、大屯現場間には約十五往復の臨時客車を運轉するほか傳單、ラヂオなどによりその趣旨徹底をはかることになつたまた新京愛路班では各方面の後援を得この機會を利用し愛路思想の普及徹底に努める事となつた

各地に相談所

軍事援護を積極化

第二の建國々兵法實施により好人當國兵の認識が漸く大衆の間に滲透せんとするとき引きつづき軍人援護法の發令等をもつて國軍兵士の上に國家の溫い手がさしのべられやうとする趨勢に呼應して滿洲軍人後援會ではその主要事業の一つたる軍人援護事業の積極化に一段の努力を傾けることになり、目下具體案を鋭意研究中であるが

その第一着手として支部所在各地において五月早々相談所を開設し、除隊兵の職業輔導や遺家族の生活扶助にも一肌ぬぐことになつた

陸軍倉庫慰靈祭

關東軍陸軍倉庫では創立卅六周年を迎へて廿日午前十一時から同倉庫に時節柄極めて簡素な式典を擧行、ついで同倉庫關係物故將校以下職員六十三氏の慰靈祭を嚴かに執行した

マスクとうがひ

腦脊髓膜炎の豫防法第一課

怖しい腦脊髓膜炎の傳染經路か空氣及び泡沫に依るものであり防疫陣より注意書が一般に配布されたが尙防疫局では特に誰にでも出來る豫防方法としてマスクの使用と含嗽の勵行を希望してゐる、又最近傳染病患者の見舞を申出る者が日々激增の傾向にあるが社會と云ふ廣い立場から情として忍び難い點あるとも各自自重して出來得る限り見舞をさけるやう希望されてゐる

明立、帝早野球中止

【東京發國通】廿一日の六大學野球明立、帝早二回戰は雨天のため中止した

鐵筋泥棒

二十日午後一時半順天署吉田、軍兩刑事が平治街九四號附近を巡行中擧動不審の一滿人を發見本署に引致取調べを行つたところ河北省生れ住所不定王國生(三九)で先年十一月以來南新京方面の建築現場を根城として數回に亘り鐵筋三千圓餘を竊取これを平治街福順合古物商に賣却してゐたことを自白した

七分搗

雜誌『新青年』にボルネオ探檢ジヤングルを征く、治蕃秘話トロツク社の髑髏、名竹白雲の曲など南洋や臺灣を舞臺に怪奇とスリルに富んだ物語を書いてる山口海旋風

×

あれが新京の諺文新聞滿鮮日報主幹山口源二氏の餘技とは知らぬ人が多からう、昔冒險世界といふ雜誌があつて青少年の血を湧かさしたものだが海旋風はその頃からの筆名だ

×

相當の御年輩だが、あの文章の若々しいやうに元氣潑剌、よく酒間につきものゝ理論鬪爭なんか聞いてると齒痒ゆがつて起ち上り、御神輿の先棒擔ぎの若い衆のやうにワツショイ〳〵、やれ〳〵ツと囃しかけて悦に入つてゐる

けふの天氣 南の風強く晴後曇
きのふの氣溫 最高 一八度五 最低零下零度七

日滿學童結ぶ 美しい手紙交換

=相手縣を決めて親善の手

日本紀元二千六百年の輝く世紀を慶祝し日滿一德一心の實を擧ぐべく滿洲國ではあらゆる機關を通じてこれが盛大な慶祝行事を計畫してゐるが、更に在滿日系第二世と日本內地の學徒たちとを幼い童心にしつかり結びつけて東亞新秩序建設の一助に資せんと在滿敎務部の肝煎りで「日滿學童手紙交換」が實行される事となつた即ち在滿敎務部管下の學校生徒及び兒童は一般地は勿論開拓地の第二世まで彼等の雄々しい建設の實情を日本內地のお友達に報告すると共に紀元二千六百年のお祝ひを申しあげるわけで滿洲側からは來る五月二日訪日宣詔記念の佳き日をトして書信、書方、圖畫、手工手藝品、寫眞、繪葉書などを贈り內地から適當な時期を選んでこれに對する返事を貰ひ將來益す緊密な連絡を保つて「手紙の往復」を續けて行かうとするものであるが、今回は特に兩國兒童の交換地區を制定して無秩序の煩雜を避けることになつた、新京各學校の交換地區は次の通り

△北海道=新京實踐女校△青森縣=新京商業△宮城縣=新京室町小學校△福島縣=新京西廣場小學校△栃木縣=新京白菊小學校△東京府=新京第一中校△神奈川縣=新京八島小學校△富山縣=新京三笠小學校△山梨縣=新京櫻木小學校△愛知縣=新京順天小學校△三重縣=新京錦ヶ丘高女△京都府=新京二中△大阪府=新京東光小學校△和歌山縣=新京東光小學校△島根縣=新京力行小學校△鹿兒島縣=新京敷島高女

寬城子の火事

廿一日午前二時新京寬城子頭道街二三號縞屋洗濯舍(經營者金汝根氏)方乾燥場から發火、同家を半燒して二時三十五分鎭火した、損害七千五百圓の見込み、原因は乾燥場の過熱から洗濯ものに引火したものとみられてゐる

生物學會總會

滿洲生物學會では二十一日午前十時から新京大興ビル內に於て全滿の學者參集、臨時總會を開催、晝食後學術研究の發表を行つた【寫眞は總會々場】

キャッチボール 路上では嚴禁

春の戶外へ"警告"

大陸の春は急ピッチで前進する、昨日まで煤煙で燻つてゐた公園の杜も街路樹も日一日綠の色が濃くなつて行く、今まで躍動する腕を撫して髀肉の嘆をかこつてゐた若人はもうじつとして居られない、戶外へ戶外へとそしてはち切れさうな元氣のはけ口を手近なキャッチボールに求めて到るところ市中はキャッチボールの氾濫だ

路上のキャッチボールに關しては毎年囂々たる非難があり警察當局に於ても屆出あり又は發見次第嚴罰をもつて臨んでゐるが一向その影をひそめず自己の滿足のため市民の迷惑を忘れ剩へこれが原因で喧嘩口論など民族協和の國にあるまじき不祥事を惹起することも鮮くないので今後市民の交通妨害となり或は危險を伴ふ場所に於てのキャッチボールはその何人を問はず容赦なく嚴罰を以て惡風を芟除することになつた

苦力頭懇談會

勞働統制法に基く新京地區統制の實際を知ることにより今後における統制法運營に資せんと勞工協會では廿一日午前十時から協和會首都本部で把頭(苦力頭)懇談會を開催した、土建協會關係その他から約三十名の苦力頭が出席したほか、民生部、協和會、首都警察市公署などから四十餘名列席苦力頭から苦力に至る賃銀の支拂經路、統制法による日給制度の狀況、業者の都合による工事延期の際の賃銀問題その他各般に亘る勞働諸問題について腹藏なき意見の交換を行つて散會した

エスペラント日本大會

エスペラント第二十八回日本大會は紀元二千六百年の天長節を期して高崎市に開かれる、會は四月二十八日から三日間に亘り、會頭は同縣知事長谷川透氏、顧問は高崎市長以下知名の士新京からこれに參加するものは滿洲代表荒川衛次郎氏及綠醫院長住吉勝也氏夫妻尙ハルピンからは協和會囑託赤松盛之氏、瓦房店製糸會社の田北忠之進氏が出席する

愛路連絡會議

二十六日午後一時より滿鐵支社第三會議室にて關係各方面出席の上本年度愛路連絡會議を開催する、鐵道側連絡事項は左の通りである

△愛路工作經過概要並年度方針
△昭和十四年度愛路工作經過報告
△昭和十五年度鐵道愛護指導計畫說明
△關係鐵道局並奉天建設事務所管々事項に關する件
△愛路隊の結成に關する件
△產業工作に關する件

全滿回敎徒大會

全滿回敎徒聖事大會は敎祖マホメット逝いて千三百四十九周年に當る廿一日全滿百萬の信徒によつて各地に行はれたが、國都では快晴に惠まれて午前十時から清眞寺で盛大嚴肅に擧行された

十ケ條實踐へ

興亞奉公日に"活"

協和會首都本部では新任委員の紹介を兼ねて廿日午後六時からヤマトホテルで委員會を開催最近動もすれば形式のみに流れ消極的な興亞奉公日に活を入れるとゝもに國都市民の反省と實行を求めるため種々懇談を重ねた結果、次の十ケ條を決定、來る五月一日の興亞奉公日から漸次實行に移すことゝなつた

一、協和義勇奉公隊及び靑少年團の訓練を總動員的に展開する
二、官廳、會社、學校等は當日を訓練日として協和訓練を實施する
三、國婦、軍人後援會、軍人會等は積極的な銃後後援奉公を實踐する(以上五月から實施)
四、特殊技術團體、會社等は夫々其職能に應じ適宜の奉公又は訓練を實施する
五、飲食業者、接客人、人馬車夫等に對しては警察等において講話その他の方法で精神の敎化を實施する
六、勞働者に對しては各々その使用者、勞工協會において訓練を實施する
七、在鄕軍人會も呼應して訓練を實施する(以上六月から實施)
八、家庭にあつては敬神、遙拜を行ひ食事は最も質素なることに心掛け童兒に至るまで興亞奉公日の精神を鼓吹するに努める
九、郵政局等は時間延長事務取扱ひを奉仕として實施し學生などの貯金に特別の便宜を與へる(以上七月から實施)
十、奉公隊、靑少年團以外の全國民も何等かの形で訓練を實施する(八月から實施)

かくて日滿一德一心のもとに興亞の大業を祈願し全國民が自肅と敬虔を誓ふ興亞奉公日を名實共に意義あらしめるわけで、從來等閑に附せられてゐた滿系人馬車夫なども「興亞精神」を訓練することなどは國都における全滿系の認識徹底に拍車をかけるものとして期待されてゐる

世紀の英雄 (24)

番 仲二 作　夏目 [illegible] 畫

ジビュ皇軍行進（五）

言葉や表情には、何もみせず、たゞ心の中でおろおろと、そしてそんな感情の發露を、足の先へみせてゐる直子を、美惠子はつくづく可哀さうに思へてならなかつた。

自分が彼女の立場におかれたら、大岡の耳を引張つてゞも、大和智津子の肢體から彼の視線を外させるであらう。さう考へずには居られなかつた。

そして、またしても心の中で舌打ちをせずには居られない。

『なんだつて、こんな男が直ちやんにはいゝんだらうッ』と。

美惠子は、夢中になつて舞臺の智津子を眺めてゐる大岡に、

『大岡さん、よだれがたれさうよ。彼女の前で他の女のひとを眼の色かへてみるなんて失禮ぢやないの』

あきらかに、ぐさりと心臓を刺された――と突きであつた。暗い客席だからはつきりとは解らなかつたものの、大岡はたしかに顔色を變へた。

『君は何を言つてんだい。へんな事を言ふなよ、どうも、君は、直子さんに日頃からつまらない事を言つて困る』

『あら、失禮。ぢや、すぐ直ちやんの名を出す所をみると、彼女は直ちやんだとあんた肚の中で決めてゐるのね』

『なんにしたつて、直子さんは、君みたいな妬もち燒ぢやないよ。レビュの舞臺稽古をみに來て、他人の君から一々監視されるとは思はなかつた。僕は、廊下で煙草を喫つてくるからね』

大岡はそゝくさと席を立つて行つた。それを、美惠子は、

『あら、逃げて行つてしまつたわ。直ちやん、あんた追つかけて行つて、あたしの悪口でも聞いていらつしやいな』

と、追ひやるのである。

『いゝのよ、あたし。こゝに居るわ』

『弱蟲ッ、行つてらつしやいよ。あたし、あんたが、何しにこの舞臺稽古を見に來たか知つてゐるのよ。落ちついて、今日こそ大岡さんと話さうといふつもりなのでせう。話をしたらいゝぢやないの。ずばり〱言つてやんなさいよ。さあ、元氣を出して行つてらつしやい。突進よ〱、我が軍は漢口に突進したんだわ。突進して大岡さんを陥落させてしまはなくては駄目だわ』

だが、直子は悲しさうに唇を噛んだまゝ下を向いてゐる。

下を向いてゐる視線が自分の下腹部にふと止ると、ぐくつとしてその眼をそらせるのだ。

直子は既に下腹部に異狀があるのだ。大岡の結晶を宿してゐるのである。

それは女同志の敏感な眼をしても氣づかぬ程度ではあるが、直子自身では自分の身體の變調をよく知つてゐる。

『あたしは、やがて母とならねばならぬ』

さう、今また考へた時、直子は嚴粛な氣持ちに打たれた。

『さうだ。あたしは大岡さんに決心を語らう』

直子は默つて立上ると、大岡の居る廊下に歩いて行つた。

客席でそれ等の悲喜交々が渦を巻いてゐる時帝都レビュウの大幹部大和智津子が『ボレロ』に合せて、薔薇を一面に描いたスペインのショールを振つて居た。『皇軍行進』の中、第五景の『炎熱の戰線』の扮裝である。

この一役のためにわざわざ事務が註文して作らした、と言ふ一本二百圓のスペイン扇で顔を隠して上手から出ると、中央でさつとそれを投げて、ショールをつかつて舞ひ出すのだ。

けふの番組

二十二日【月曜日】【M・T・O・Y 新京放送局】

朝

七、〇〇（新京）建國體操
七、一八（大連）入港船のお知らせ
七、二〇（新京）ニュース
七、三〇（大連）朝の修養 佛教と修養（一） 千葉康之
七、五〇（大連）初等滿洲語講座 秩父固太郎
八、二〇（新京）氣象通報
八、二五（新京）管絃樂とチエロ獨奏（レコード）（一）管絃樂 組曲「ロッシニアーナ」（ロッシーニ作曲）ロンドン・フイルハーモニック管絃樂團（指揮）ビーチャム、マレシャル（二）チエロ獨奏 一、西班牙のセレナード（グラズノフ作曲）二、春の唄（メンデルスゾーン作曲）
八、四五（新京）建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
九、五〇（新京）幼兒の時間「童謠」（獨唱）小林幸子（伴奏）銀の鈴オーケストラ（一）鳥籠（二）花嫁人形（三）たあんきぼうき（四）千人針（五）背くらべ
一〇、〇五（奉天）家庭メモ
一〇、一〇（奉天）料理獻立
一〇、二〇（奉天）家庭の時間「新しい童話の傾向」 山田健二
一〇、四〇（新京）食料品値段

晝

一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報
〇、〇一（奉天）經濟市況
〇、〇五（大連）歌謠曲（新田八郎、三門順子）
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇五（東京）經濟市況
一、五〇（奉天）經濟市況
二、五五（新京）氣象通報
三、〇〇（東京）婦人の時間「家計の建直し」 石山賢吉
三、二〇（東京）經濟市況
三、三〇（新京）教師の時間 一、國民歌 二、講演「教務部の機構改革に付て」 三、教育だより 大津敏男
四、〇〇（東・新）ニュース
四、三〇（奉天）經濟市況
五、三〇（新京）アコーディオン獨奏と歌謠曲（レコード）（一）アコーディオン獨奏（長内端）（一）熱海ブルース（二）雨の上海（二）歌謠曲 一、ジュリエットのワルツ（小林千代子）二、カディスの娘達（關種子）三、素敵なビヤ・ガーデン（三浦時子）四、マリネラ（松島詩子）五、シボネー（松島詩子）

夜

六、〇〇（東京）子供の時間 お話「汪先生」（吉屋信子作）清水元
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（新京）趣味講演「指紋の話」首都警察廳鑑識股長 玄番軍次
六、五〇（新京）國民メモ
六、五五（新京）カレントトピックス
七、〇〇（東・新）ニュース（新京）告知事項、今晩の番組
七、三〇（東京）國民歌謠 一、弔魂歌（獨唱）外山國彥（合唱）日本放送合唱團（伴奏）東京放送管絃樂團 二、戰友の英靈を弔ふ歌
七、四〇（東京）講演「靖國神社臨時大祭に際して」靖國神社臨時大祭委員長海軍大將 鹽澤幸一
八、〇〇（大阪）浪花節「米粒出世婿」（松本英一作）京山若丸
八、三五（奉天）獨唱と二重唱（テノール）川崎仟一（ソプラノ）ボドレゾフ（ピアノ伴奏）カルガノフ（室内樂伴奏）奉天放送室内樂團 歌劇「カヴアレリア・ルスチカナより」マスカーニ作曲（一）オーロラ白き花のかんばせ（二）ママも知るとほり（三）しばらくこのまゝこゝにゐて
九、〇〇（大阪）府縣めぐり「和歌山縣の巻」
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解説（新京）ニュース、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

月曜 舊四 乙未 三月 大安 十二 平 五十二 張宿
東京・本郷・神誠館

●一白の人 才力に並行せざる大事を企つれば苦慮多し 丙と丁と庚が吉
●二黑の人 水滴も集りて大海と成る寸陰を惜みて勵め 甲と丙と癸か吉
●三碧の人 周圍より壓迫あり妨害あり意に介せず勵め 乙と庚と辛が吉
●四綠の人 無理を通さんとしても骨折損に終るべき日 丙と丁と辛が吉
●五黃の人 眼前の利益より將來を考へて行動するが吉 甲と丙と壬が吉
●六白の人 諸事容易に通達せらるゝ日華美は愼むべし 丁と壬と癸が吉
●七赤の人 永年の希望も達せらるゝ勢あり新計畫亦吉 丙と壬と癸が吉
●八白の人 注意怠らざれば平穩に過ごし得る日 病警戒 甲と壬と子が吉
●九紫の人 短慮を愼しみ漸進する時は志望自ら達せん 乙と丙と丁が吉

列車發着表

◎大連方面行
△大連行 前二時三十分
△奉天行 六時四十五分
△釜山行 八時五分
△奉天行 八時卅五分
△大連行 九時三十三分
△營口行 十時三十三分
△四平街行 十二時三十分
△奉天行 後一時五分
△大連行 一時四十分
△大連行 二時三十分
△大連行 三時廿五分
△四平街行 四時五十分
△釜山行 六時五十分
△四平街行 七時四十分
△大連行 九時四十分
△大連行 十一時十三分
△奉天行 十二時三十分

◎哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十三分
△德惠行 五時十五分
△哈爾濱行 六時三十分
△哈爾濱行 八時十分
△哈爾濱行 九時十分
△哈爾濱行 後十二時五十五分
△哈爾濱行 三時十五分
△哈爾濱行 五時三十分
△德惠行 七時十分
△哈爾濱行 十時卅五分
△牡丹江行 十一時四十五分

◎圖們方面行
△吉林行 前七時五分
△羅津行 八時卅五分
△圖們行 九時四十五分
△吉林行 後一時
△牡丹江行 三時二十分
△吉林行 七時廿五分
△淸津行 十時十五分

◎白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分
△白城子行 十時五十五分
△前郭旗行 後五時三十分

◎大連方面より
△大連發 前三時卅二分
△大連發 六時十八分
△奉天發 七時四十五分
△大連發 八時
△四平街發 八時四十六分
△四平街發 九時四十分
△四平街發 十時卅二分
△釜山發 十二時三十分
△奉天發 後三時
△大連發 四時二十分
△大連發 五時二十分
△營口發 六時四十六分
△大連發 八時二十分
△奉天發 九時廿五分
△釜山發 九時四十五分
△奉天發 十二時三十分

◎哈爾濱方面より
△德惠發 前零時三十分
△哈爾濱發 二時二十分
△牡丹江發 六時四十分
△哈爾濱發 七時五十分
△德惠發 十二時三十分
△哈爾濱發 後十二時五十分
△哈爾濱發 一時三十分
△哈爾濱發 三時十分
△哈爾濱發 六時四十分
△哈爾濱發 九時三十分
△哈爾濱發 十一時三十分

◎圖們方面より
△淸津發 前七時十三分
△吉林發 十一時廿四分
△牡丹江發 後二時十分
△吉林發 五時廿一分
△圖們發 八時四十分
△羅津發 九時三十分
△吉林發 十一時十五分

◎白城子方面より
△前郭旗發 十二時一分
△白城子發 後六時卅二分
△白城子發 九時五分

大阪商船出帆
門司、神戸行
うらる丸 四月廿四日
黑龍丸 四月廿六日
うすりい丸 四月廿八日
熱河丸 五月一日
扶桑丸 五月二日
吉林丸 五月三日
長城丸 五月四日
（午前十一時大連出帆）
三角、鹿兒島、那覇行
大阪丸 四月十日 午後三時大連發
事務所＝大連、奉天、新京、哈爾濱、營口とビューローで連絡切符發賣